

# 学力調査において社会経済的背景指標を取得することの重要性について

資料3-2

平成28年度「学力調査を活用した専門的課題分析に関する調査研究」(福岡教育大学)  
「児童生徒や学校の社会経済的背景を分析するための調査の在り方に関する調査研究」より

## 「社会経済的背景(SES)」とは何か

- ◆ 子どもたちの間にある経済的格差や不平等の度合いを示す指標  
=ある特定の資源へのアクセスのしやすさに応じて、子どもを序列化する指標
- ◆ 金銭的・経済的な資源とともに、文化的・社会的な資源も含む
  - 金銭的・経済的な資源 : 家庭の所得 など
  - 文化的・社会的な資源 : 保護者の教育に対する価値付け など
- ◆ 個人レベルのSES(=家庭環境)と、集団レベルのSES(=学校や地域の環境)がある



SESによる児童生徒間の差異及びSESによる学校間の差異をどのように改善していくかが、教育研究・教育政策上の重要な課題

## SESと学力の関連(SESと学力の関連を分析した58本の論文のメタ分析から)

- ◆ 生徒の学力はSESのみによって決定づけられるものではないが、SESと学力の関連は無視できるほど弱いものではない
- ◆ 家庭レベルのSESが生徒の学力に与える直接的な効果と、それが学校レベルのSESに与える間接的な効果がある
  - 直接的な効果 : 家庭の資源が子どもの学習に与える影響(塾通い、親の教育期待など)
  - 間接的な効果 : 家庭のSESが高いことが社会関係資本を高め、それが子どもの学力を高めるように働くという効果

## 諸外国の学力調査におけるSESの測定

### ◆ ドイツ

第4、9学年を対象とした抽出による全国学力調査(州間比較テスト)とともに、保護者調査を実施。なお、ドイツでは第3、8学年を対象とした悉皆の全国学力調査(VERA)も実施。

### ◆ オーストラリア

第3、5、7、9学年を対象とした悉皆の全国学力調査(NAPLAN)とともに、保護者調査を実施。あわせて、集合レベルのSES指標も作成。

### ◆ アメリカ

第4、8、12学年を対象とした抽出による全国学力調査(NAEP)とともに、かつては生徒質問紙において保護者の教育年数、家庭蔵書数等を調査。現在は昼食費免除措置資格の有無といった行政記録情報を利用。